



目次

◆事務局からのお知らせなど 1
 ■日本鳥学会大会と小中学・高校生発表のご案内 1
 ■連携団体(支部等)向け卸販売をご利用ください 2

■入会申し込み書は最新版をお使いください2
■会員数2

◆事務局からのお知らせなど

■自然保護室より

■日本鳥学会大会と小中学・高校生発表のご案内

毎年9月に開催される日本鳥学会大会には、鳥の調査研究に携わるアマチュアからプロの研究者はもちろん、鳥に関心のある一般の方々まで多い時には1,000人を超える参加があります。今年は9月13日(金)から16日(月・祝)まで、東京大学で開催されます(16日のみ中央大学)。

大会では毎回最新の研究成果の発表が行われ、スライドを映写して行われる口頭発表、大きなポスターを掲示するポスター発表があります。ポスター発表の中には高校生以下の発表コーナーも設けられており、昨年は小学生の発表も含め12件の発表がありました。今年の発表は7月12日(金)まで募集中です。

もし鳥の調査研究に関心のある小中高校生の会員、探鳥会等の参加者で調査研究などにも興味がありそうな方がいらっしゃったら、ぜひ、日本鳥学会2024年度大会をご紹介ください。学会という敷居が高く感じられるかもしれませんが、鳥学会は優しい気さくな方ばかりなので、安心して参加できます。会場では新たな出会いや発見がたくさん見つかると、子どもたちの進路選択にきっと役に立つと思います。

以下は「小中学生・高校生のポスター発表」担当実行委員からのお誘いです。

●小中学生・高校生のポスター発表してみませんか？

個人やクラブ活動で行った鳥に関する研究を発表してみませんか？ 優秀な発表は鳥学会が表彰します。発表・大会参加は引率者または保護者1名も無料、遠方からの発表者には、少しですが旅費の補助も用意しています。

また、申し込みの際、話を聞きたい・話してみたい研究者や、興味ある分野のテーマや鳥について、リクエストも募っています。ご希望の研究者たちとお話できる場を設定します。発表の申し込みは7月12日(金)までです。

●相談も受け付けます

発表について相談したいことがあれば、日本鳥学会大会実行委員 高校生以下発表担当 藤田薫：junior[at]ornithology.jp (※[at]を@に変えてください)までご連絡ください。

●発表申し込みはオンラインで

参加方法について詳しくは日本鳥学会2024年度大会HP：<https://osj2024.ornithology.jp/index.html>の左脇のバナー「高校生発表(小中学生も可!)」をご確認ください。

●参加だけでもOK!

発表はしないけれどほかの人の発表を聞いてみたい! 学会の雰囲気を感じてみたい! という方も大歓迎です。参加だけの場合は事前申し込み不要、参加費無料ですので、当日受付に来てください(高校生は生徒手帳持参)。参加だけの場合も、引率者または保護者1名も無料になります。

私たち(公財)日本野鳥の会も、実行委員会への参加などで協力しています。小学生、中学生、高校生の皆さんの参加をお待ちしています。もちろん大人の皆さんも!

(自然保護室・日本鳥学会2024年度大会実行委員/田尻 浩伸)

■普及室より

■連携団体(支部等)向け卸販売をご利用ください

当会通信販売では、7月31日までの期間限定で「サマーフェア2024」を開催いたします。

販売事業ご担当の皆さまには、連携団体(支部等)向け卸販売のご案内と合わせて6月末にカタログをお届け予定です。販売を通じて、バードウォッチングや自然保護の輪が広まるとともに、販売収益が支部活動の一助となれば幸いです。ぜひご利用ください。

【新商品】バードウォッチング集音機「探聴(たんちよう)サポート」発売開始。加齢で聞こえにくくなった高音域の鳥の音が聞こえる集音器を作りました。お試しレンタルができます。お問い合わせお待ちしております。

●支部卸販売のご注文、お問い合わせ
普及室 販売出版グループ(普及室/森谷 机珠瑠)
FAX:03-5436-2635 Email:r-hanbai@wbsj.org

(普及室/森谷 机珠瑠)

■共生推進企画室より

■入会申し込み書は最新版をお使いください

3月に事務局の皆様宛にお送りいたしました「パンフレット類の送付について」では、新しい入会申し込み書をお申し込みくださいますよう、ご案内いたしました。改めてご連絡させていただきます。

会費の収納代行会社の社名が変更となり、入会申し込み書も記載変更を求められて、改訂をしました。これまでは旧版でも申し込みが受け付けされていましたが、今後は、お客様が使っている金融機関によっては、申し込みが受け付けられない可能性があります。せっかくの入会のお申し込みが滞ってしまわないように、新しい入会申し込み書をお申し込み、最新版をご使用ください。

何卒よろしくお願い申し上げます。



画像：新版の入会申し込み書(2024.3版)。新版の表紙には「90th」のロゴが入っています。

[入会パンフレットのお申し込み方法について]

1. 3, 4月に送付した「パンフレット類請求申込用紙」に沿って申し込み
2. 上記1の申込用紙がない方

(1)メールでお申し込み→ shiryou@wbsj.org ホーム

(2)郵送でお申し込み→

〒141-0031 東京都品川区西五反田3-9-23
丸和ビル

日本野鳥の会 共生推進企画室 塚田・沼田

※メール、郵送 記載いただきたい項目

1. 入会申し込み書の必要部数

2. 支部名

3. 送り先住所

お名前

電話番号

4. 希望の日程があれば、お届け希望日程

※郵便事情や事務所の休みの関係で、お届けまで2週間程度かかることもございますので、なるべく日にちに余裕を持ってお申し込みください。

以上

共生推進企画室 担当 篠木/塚田/沼田

03-5436-2630 shiryou@wbsj.org

(共生推進企画室/篠木 秀紀)

■総務室より

■会員数

6月3日時点の会員数は33,349人で、先月と比べ26人増加しました。

5月の入会・退会者数(表1)をみますと、入会者数は退会者数より40人多くなっています。

5月1日付の入会者数は211人で、前年同月の入会者数205人と比べ6人増加しました。

また、5月末日付の退会者数は171人で、前年同月の退会者数192人と比べ21人減少しました。

なお、会員の増減は入会者数と退会者数のほかに、会費切れ退会となった後に会費が支払われ会員として復活した人数によって決まります。

表1. 5月の入会・退会者数

	入会者数	退会者数
個人特別会員	10 人	9 人
総合会員(おおぞら会員)	32 人	43 人
本部型会員(青い鳥会員)	24 人	28 人
支部型会員(赤い鳥会員)	103 人	58 人
家族会員	42 人	33 人
合計	211 人	171 人
年度累計	498 人	※

※会費切れ退会となった後に会費が支払われ会員として復活する方がいらっしゃるため、退会者数の年度累計は、実際の退会者数とずれた数字となります。

※上記集計は速報値になります。

●都道府県および支部別会員数

野鳥誌贈呈者数を除いた数を掲載します。

表2. 都道府県別の会員数(6月3日時点)

都道府県	会員数	対前月差
北海道	1,566 人	6 人
青森県	207 人	-2 人
岩手県	332 人	4 人
宮城県	514 人	1 人
秋田県	235 人	-3 人
山形県	212 人	-1 人
福島県	500 人	1 人
茨城県	845 人	4 人
栃木県	812 人	10 人
群馬県	574 人	-2 人
埼玉県	1,952 人	-14 人
千葉県	1,473 人	2 人
東京都	4,633 人	8 人
神奈川県	3,126 人	12 人
新潟県	339 人	-6 人
富山県	185 人	-1 人
石川県	262 人	0 人
福井県	222 人	1 人
山梨県	240 人	-2 人
長野県	822 人	3 人
岐阜県	457 人	-5 人
静岡県	1,201 人	-1 人
愛知県	1,589 人	3 人
三重県	444 人	3 人
滋賀県	326 人	0 人
京都府	803 人	-2 人
大阪府	1,891 人	4 人
兵庫県	1,243 人	-3 人
奈良県	466 人	-1 人
和歌山県	204 人	2 人
鳥取県	224 人	-1 人
島根県	200 人	1 人
岡山県	540 人	2 人
広島県	575 人	4 人
山口県	315 人	-2 人
徳島県	329 人	1 人
香川県	218 人	-1 人
愛媛県	339 人	-2 人
高知県	100 人	5 人
福岡県	1,168 人	0 人
佐賀県	214 人	0 人
長崎県	204 人	0 人
熊本県	349 人	-5 人
大分県	219 人	2 人
宮崎県	244 人	3 人
鹿児島県	308 人	0 人

沖縄県	82 人	0 人
海外	13 人	0 人
不明	33 人	-2 人
全国	33,349 人	26 人

備考：不明は転居先が不明の会員を示します。

表3. 支部別の会員数(6月3日時点)

支部	会員数	対前月差
オホーツク支部	239 人	-1 人
根室支部	74 人	0 人
釧路支部	132 人	2 人
十勝支部	190 人	0 人
旭川支部	87 人	3 人
滝川支部	38 人	0 人
道北支部	25 人	0 人
札幌支部	294 人	1 人
小樽支部	51 人	0 人
苫小牧支部	164 人	1 人
室蘭支部	116 人	0 人
道南檜山	68 人	-1 人
青森県支部	113 人	-1 人
弘前支部	110 人	-1 人
秋田県支部	227 人	-3 人
山形県支部	206 人	0 人
宮古支部	70 人	1 人
もりおか	147 人	4 人
北上支部	88 人	0 人
宮城県支部	479 人	0 人
ふくしま	126 人	-1 人
郡山支部	139 人	3 人
白河支部	17 人	0 人
会津支部	53 人	1 人
奥会津連合	6 人	0 人
いわき支部	91 人	-2 人
福島県相双支部	13 人	0 人
南相馬	18 人	1 人
茨城県	754 人	1 人
栃木県支部	814 人	12 人
群馬	512 人	-1 人
吾妻	39 人	0 人
埼玉	1,464 人	-10 人
千葉県	903 人	5 人
東京	2,638 人	10 人
奥多摩支部	752 人	2 人
神奈川支部	2,007 人	4 人
新潟県	263 人	-5 人
佐渡支部	37 人	0 人
富山	166 人	-1 人
石川	240 人	1 人
福井県	216 人	1 人
長野支部	387 人	-1 人
軽井沢支部	159 人	-1 人
諏訪支部	239 人	2 人
木曾支部	20 人	0 人

伊那谷支部	71 人	0 人
甲府支部	175 人	-5 人
富士山麓支部	52 人	2 人
東富士	59 人	-1 人
沼津支部	132 人	0 人
南富士支部	213 人	-2 人
南伊豆	39 人	-3 人
静岡支部	311 人	5 人
遠江	353 人	3 人
愛知県支部	1,223 人	10 人
岐阜	435 人	-8 人
三重	383 人	4 人
奈良支部	397 人	-2 人
和歌山県支部	210 人	1 人
滋賀	321 人	1 人
京都支部	753 人	-5 人
大阪支部	1,740 人	6 人
ひょうご	948 人	1 人
鳥取県支部	237 人	-2 人
島根県支部	193 人	-1 人
岡山県支部	517 人	3 人
広島県支部	502 人	3 人
山口県支部	291 人	-2 人
香川県支部	178 人	-1 人
徳島県支部	351 人	1 人
高知支部	93 人	5 人
愛媛	313 人	-2 人
北九州支部	232 人	2 人
福岡支部	524 人	-2 人
筑豊支部	213 人	-2 人
筑後支部	137 人	-1 人
佐賀県支部	281 人	-2 人
長崎県支部	188 人	0 人
熊本県支部	340 人	-2 人
大分県支部	204 人	1 人
宮崎県支部	236 人	6 人
かごしま県支部	286 人	-1 人
やんばる支部	43 人	-1 人
西表支部	51 人	1 人
	28,216 人	36 人

備考：支部別の会員数の合計は、都道府県別の会員数の合計と異なります。

これは、本部型（青い鳥）会員や支部に所属されていない個人特別会員が支部別の会員数に含まれないためです。

（総務室／三浦 岳志）

◆支部ネット担当より

いつも支部ネット通信をご愛読いただきありがとうございます。

今春、家の敷地内に初めてメジロが営巣をしました。しばらくすると、ヒナたちが孵り、賑やかな声が聞こえてきました。しかしその2日後の早朝、目を覚ますと声が全くしません。どうやら何かに襲われてしまったようで淋しく少し傾いた巣だけが残されていました。改めて自然の中で命を繋いでいく厳しさを心から感じる出来事でした。

次号もどうぞよろしくお願いたします。

日本野鳥の会

支部ネット通信

2024年6月号・通巻269号

◆発行

公益財団法人日本野鳥の会 2024年6月25日

◆担当

総務室 総務管理グループ

五十嵐真/林山雅子/松井華奈/萩原洋平/原元奈津子

〒141-0031

東京都品川区西五反田 3-9-23 丸和ビル

TEL : 03-5436-2620

FAX : 03-5436-2635

E-mail : sibu-net@wbsj.org